

平成 30 年 12 月 21 日

## 終業式 式辞

残暑を越え・秋を越え・本格的な冬を迎えています。季節の変化に体も対応していかなければなりません。エネルギーのいる2学期でしたが、みなさんの成長も確認できトータル的には、実のり多い学期でした。皆さん個々の努力もあります、周囲の支えがあった事、また、その周囲への感謝の気持ちを忘れないようにしてください。

本日はみなさんの持つ潜在的な力をエンパワする、力を高めるためみなさん自身に実践してもらいたいことの一つを話したいと思っています。「力を高めるためにはどうしたらよいか」

ただし、本論に入る前に少し苦言を呈したい。耳の痛い話をします。実のり多い学期の前にトータル的と言ったのは、10周年記念式典の欠席の多さが大変残念でありました。幕が上がった瞬間に「これが現状、落ち込みました。校長である自分に返しながらかねじを巻き直して式辞をのべました」翌日の出席状況を確認してまた落ち込みました。なぜ3年生が一番多いのか、大変残念でした。2-3は立派でした。くどくは言いません特に3年生、卒業まであとわずか優秀の美をかざるようにしてください。

それでは気を取り直して、高めるために実践してもらいたいことの一つを紹介します。

さて、みなさん近々に世界最長の海上大橋が完成したことを知っていますか。偶然ですが本年度学校間の交流を行った、中国と香港が関わっています。香港・マカオと中国本土をつなぐ約55キロの海上大橋が完成しました。総工費用約1兆6900億円だそうです。

最初に感じたのは：「すごいな　すごいけれど　55k やったら行って帰って110k　走れるな　時速10kで11時間　今膝故障しているので　休憩入れて　15時間ぐらいでは走れるな　総工費用1兆6900億円　一人では無理でも市町村・都道府県が協力すればいけるかな？淡路島いくのに神戸までいくのめんどくさいな樽井浜から神戸まで橋かからんかな」

次に、世界地図を創造してみてください。

中米、カリブ海あたりにプエルトリコという国にアレシボ電波天文台があり、何億光年もある遠い星に信号をおくり、遠い星からの信号を待っています。ET（地球外知的生命体）探しと銘うたれた事業があることを知っていますか。これは近々ではありません、しばらく前からです。

何を言いたいかというと、カラに閉じ重ることなくグローバルに勇気をもっ

て一歩踏み出し、知らない世界・情報を知ろうとしてください。

地球上にはロマンを感じる人がたくさんあります。夢・冒険心・希望を掻き立ててほしいと思います。それで、周囲と協力して、しっかりと分析して、挑戦してみてください。潜在的な秘めた力が発揮されるはずです。結果は成功でも失敗でも良いです。課程が大切です。

みなさんには無限大の力があることを信じて止みません。

本日は力を高めるために実践してもらいたいことの一つ紹介しました。

それでは、新年（いのしし年）猪突猛進（目標に向かい向こうみずに進むこと）これではだめです。周囲への思いやりを持ち、少し立ち止まり分析できるいのししであってください。同時にみなさんが世界中の様々な事柄に興味・関心を多く持ち、【ロマン】を掻き立てることのできる年となることを願い挨拶とします。